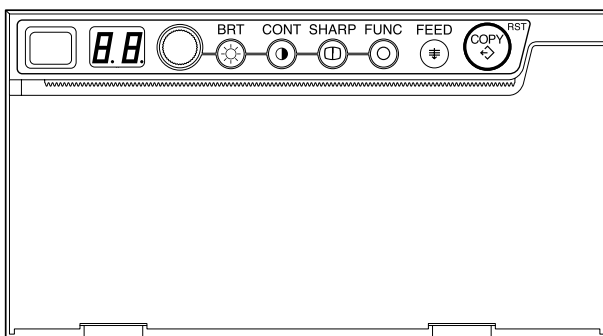
MITSUBISHI

デジタルモノクロプリンター

取扱説明書

P95D

このたびは三菱デジタルモノクロプリンターをお買上げいただきありがとうございました
ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みください

お読みになった後は保証書と共にたいせつに保管してください
万一ご使用中にわからないことや不都合が生じたとききっとお役にたちます

1 もくじ

本機を使用中に万一発生した故障等の不具合によりプリントされなかった内容の補償についてはご容赦願います。

2 安全のために必ずお守りください

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

⚠警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性があるもの	⚠注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

図記号の意味は次のとおりです。

	絶対に行わないでください		絶対に分解・修理はしないでください		絶対に触れないでください
	絶対に水にぬらさないでください		絶対にぬれた手で触れないでください		必ずアース線を取り付けてください
	必ず指示に従い、行ってください		必ず電源プラグをコンセントから抜いてください		感電による障害に注意してください

お買い上げの機種には、該当しない説明も含まれています。

⚠警告

万一異常が発生したときは、電源プラグをすぐ抜く !!

異常のまま使用すると、火災や感電の原因となります。すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店に修理をご依頼ください。

プラグを抜く

煙が出ている、変なにおいがするなど、異常なときは、電源プラグをすぐ抜く !!

異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。
すぐに電源を切ったあと電源プラグをコンセントから抜き、煙が出なくなるのを確認してから、販売店に修理をご依頼ください。

使用禁止

キャビネット（天板）をはずしたり、改造しない

内部には電圧の高い部分があり、さわると感電の原因となります。また、改造すると、ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。
内部の点検・調整・修理は、販売店にご依頼ください。

感電注意

分解禁止

電源プラグを、コンセントからすぐに抜くことができる場所に設置する

異常発生時、電源プラグをコンセントからすぐに抜くことができないと、火災の原因になります。

電源プラグがすぐ抜ける場所

不安定な場所には置かない

ぐらついた台の上や傾いた所などに置くと、落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。

禁止

2

⚠警告

内部に異物を入れない
特にお子様にご注意を

用紙排出口や通風孔から金属類や燃えやすいものなどが入ると、火災や感電の原因となります。

花びんやコップ、植木鉢、小さな金属物などを上に置かない

内部に水や異物が入ると、火災や感電の原因となります。

電源コードを傷つけない
●重いものをのせない ●引っ張らない ●ねじらない
●無理に曲げない ●加熱しない ●加工しない

コードに傷がつくと、火災や感電、故障の原因となります。
電源コードの芯線が露出したり断線するなど、コードが傷んだときは、すぐに販売店に修理をご依頼ください。

正しい電源電圧 (交流 100V) で使う

交流 100V 以外の電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。

付属の電源コードを使用する
これ以外の電源コードを使うと、外部からの耐ノイズ入力性能が低下したり、火災の原因となります。

水でぬらさない

火災や感電の原因となります。
雨天時の窓辺での使用は、特にご注意ください。

落としたり、キャビネット (天板) を破損した場合は使わない

火災や感電の原因となります。

確実に接地する
電源コードについている 3 ピン電源プラグを、それに合う接地付きコンセント (3 ピン用) に直接差し込んでください。この方法で接地接続を容易に行うことができます。

確実に
接地する

⚠注意

設置時は、次のような場所には置かない
●湿気やほこりの多い場所
●海岸近くなど、塩分の多いところ
●風通しの悪い狭い場所
●油煙や湯気が当たる場所
●直射日光の当たる場所や熱器具の近くなど、高温になるところ
●硫化水素、酸化イオウなどが発生する場所
●振動がある場所

このような場所に置くと、ショートや発熱、電源コードの被膜が溶けるなどにより、火災や感電、故障、変形の原因となることがあります。

設置禁止

通風孔をふさがない

●風通しの悪い狭い場所に置かない
●テーブルクロスなどをかけない

通風孔をふさぐと、内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

接続したまま本機を移動させない

電源コードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。電源コードや接続機器とのケーブルをはずしたことを確認してから移動させてください。

⚠注 意

電源プラグを持って抜く

電源コードを引っ張ると、コードに傷がつき、火災や感電の原因となることがあります。

プラグを持つ

本機の上に重いものを置いたり、本機の上にのらない

特にお子様にご注意を

バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。

禁止

プリント用紙排出口に手を入れない

特に小さなお子様にご注意を

プリント用紙排出口内部には用紙を切るためのカッターがついていますので、手を切るなどのけがの原因となることがあります。

禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因となることがあります。

ぬれ手禁止

本機内部のサーマルヘッドには触れない

高温になっている場合があるため、触れるとやけどやけがの原因となることがあります。

接触禁止

長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いておく

安全のため、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

プラグを抜く

電源プラグのほこりなどは定期的に取り、差し込みの具合を点検する

ほこりなどがついたり、コンセントへの差し込みが不完全な場合は、火災や感電の原因となることがあります。
１年に１回はプラグとコンセントの定期的な清掃をし、最後までしっかり差し込まれているか点検してください。

ほこりを取る

日本国内専用です

この製品は日本国内用ですので、電源電圧の異なる海外では使用できません。
またアフターサービスもできません。
This DIGITAL MONOCHROME PRINTER is designed for use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

日本専用

紙づまりの処置の際は、取扱説明書で指定している場所以外には触れない

内部には高温の部分があり、触れるとやけどの原因となることがあります。

接触禁止

お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いて行う

安全のため、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因となることがあります。

プラグを抜く

５年に一度は内部の掃除を依頼する

販売店にご依頼ください。
内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと、火災や故障の原因となることがあります。特に湿気の多くなる梅雨期の前に行うのが効果的です。
内部掃除費用については、販売店にご相談ください。

内部掃除

お願い

2

露付きが起こった場合は
（本機の内部に水滴がつくことを露付きといいます）

● 露付き状態で本機を使用すると、プリント用紙の表面に湿気や露が付き、印画品質の低下や紙づまりの原因となります。露付きが起こりそうなときは、電源を入れて 2 時間以上おいてからご使用ください。プリント用紙が装着されているときは、取り出してから電源を入れてください。
● 露付きは次のようなときに起こります。
· 部屋を急激に暖房したとき
· エアコンなどの冷風を直接当てたとき
· 本機を寒いところから暖かいところに移動させたとき
● 露付きしたプリント用紙は正常にプリントできない場合がありますので、新しい用紙と取り替えてください。

置き場所、取扱い

● 水平においてください。傾いた状態や不安定な場所で使用すると、本機に悪い影響を与えます。
● 殺虫剤など揮発性のものをかけたり、ゴムやビニール製品を長時間接触させないでください。変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。
● 周囲温度は 5℃～ 40℃、湿度は 20% ～ 80% でお使いください。本機をシステムラックに組み込んだときは、ラック内の温度、湿度も上記の範囲でお使いください。
● 本機の上に重いものを載せないでください。キャビネットを傷めたり、故障の原因となります。
● ドアを開けたとき、ドアを押さえつけないでください。故障やプリント不良の原因となります。

お手入れ

● 前面パネル部分の汚れは柔らかい布でふいてください。
● 汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤に浸した布をよくしぼって汚れをふき取り、乾いた布で仕上げてください。
● 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。
● ベンジン、シンナーなどの溶剤は、使わないでください。変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。

接続機器、接続ケーブル

● 本機に接続して使用する機器の取扱説明書に記載されている「使用上のご注意」をよくごらんください。
● 接続ケーブルは指定のものをご使用ください。

プリント中は

● 本機を動かしたり、前面ドアを開けたりしないでください。プリント不良の原因となります。
● プリント用紙を引っ張らないでください。プリント不良やエラーの原因となります。

プリント用紙

● プリント用紙に付着したゴミやホコリ、あるいは低・高温時における変形等のためプリント画の中に微妙な色抜けや色ムラ、スジ、シワが発生することがあります。

電源を切るときは

● プリント終了後に切ってください。プリント中に電源を切ると、プリントが中断し、紙づまりの原因となります。

サーマルヘッドの摩耗と交換

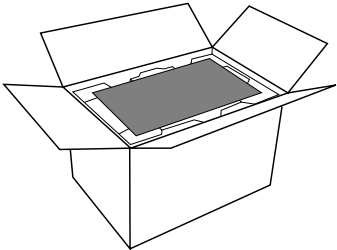
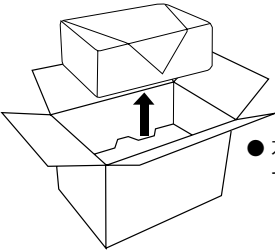
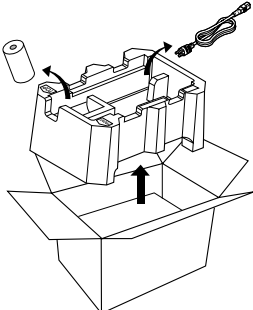
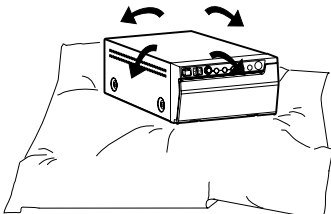
● サーマルヘッドは摩耗します。サーマルヘッドが摩耗すると鮮明な画像がプリントできなくなることがあります。このような場合はサーマルヘッドの交換が必要です。
サーマルヘッドの交換は販売店にご相談ください。

2

引っ越しや輸送のときは	著作権
● ペーパートレイ内のプリント用紙を取り出してから梱包してください。	● ご自身が制作、撮影した映像以外からのプリントは、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

お知らせ

■ 感熱紙について

○感熱記録紙の残りが約25cmになると感熱記録紙の端に色の帯が出ますので感熱記録紙の交換の準備をしてください。感熱記録紙の残りが少なくなると巻芯の凹凸の影響で均一にプリントされない場合があります。
○プリントされた紙を湿った手で持つと変色することがあります。
○プリント中に紙が完全になくなった場合はプリント動作が停止し前面のインジケーターが“EP”を表示しますので新しく感熱記録紙をセットしてください。
○画面をプリントした後の紙はなるべく直射日光など強い光の当たらない湿度の低い所で保管してください。専用記録ファイル等での保管をおすすめします。ただし保存状態により画面が退色する（白っぽくなる）ことがあります。
○紙が不揮発性有機溶剤（アルコール、エステル、ケトン類など）を吸収すると印画面が退色します。特にセロハンテープ、軟質塩ビなどで密着させますと退色が早くなりますのでご注意ください。
○感熱記録紙は指定以外のものは使用しないでください。感熱記録紙交換直後のプリント画２～３枚は、手のゴミや脂などにより記録されない部分が出ることがあります。
○紙は直射日光、暖房器等のそばをさけ、温度 30℃以下湿度 20 ～ 80% RH の冷暗所で保存してください。
○低温の場所から高温の場所へ急に移動した場合、紙の表面に湿気または露が付き、印画品質の低下や紙詰まりの原因になることがあります。
○紙の表面に指紋、ゴミ等が付いた場合印画品質が低下することがあります。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

付属の電源コードについて

付属の電源コードは、本製品専用です。決して他の製品には使用しないでください。

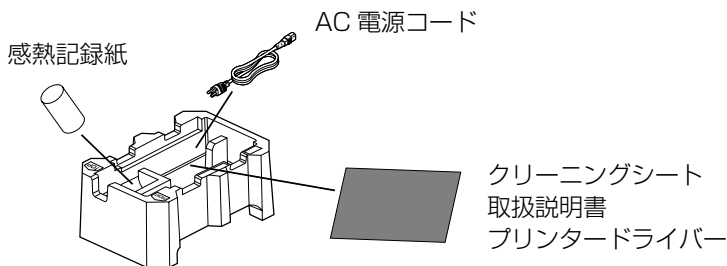
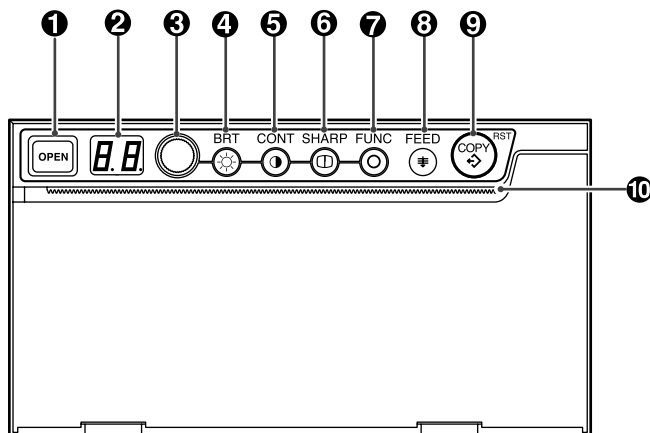
3 開梱

■ プリンターは下記の手順で箱から取り出してください。付属品はそろっているか、あわせて確認してください。

1 箱を開ける。	3 プリンターを取り出す。
	● 水平に取り出してください。
2 プリンターの上のクッションを取り除く。	**4 包装を取り除く。**

付属品

4 各部の名称とはたらき

前面

❶OPEN ボタン
このボタンを押してドアを開けます。

❷インジケーター
プリンターの状態を表示します。14、17、18、20 ～ 25 ページをごらんください。

❸調節つまみ
各機能の設定値を変更します。16、17、19 ページをごらんください。

❹BRT(プリンターブライトネス) ボタン
このボタンを押してから調節つまみを回すとプリント画像の明るさを設定できます。16 ページをごらんください。

❺CONT(プリンターコントラスト) ボタン
このボタンを押してから調節つまみを回すとプリント画像のコントラストを設定できます。16 ページをごらんください。

❻SHARP(シャープネス) ボタン
このボタンを押してから調節つまみを回すとプリント画像の鮮鋭度を調節できます。14、16 ページをごらんください。

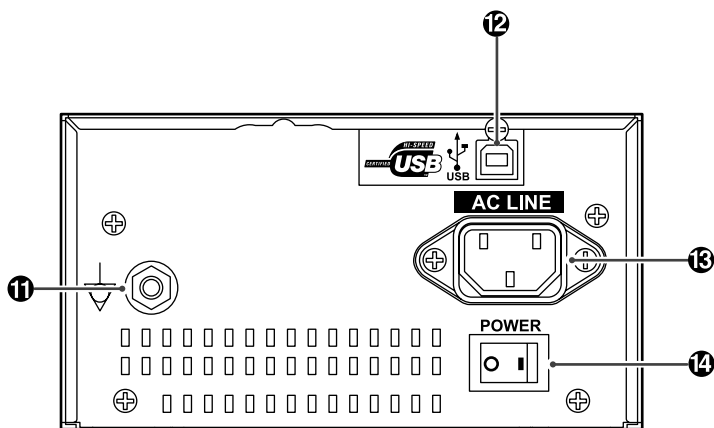
❼FUNC(ファンクション) ボタン
このボタンを押してから調節つまみを回すとファンクションモードを選択できます。18、19 ページをごらんください。

❽FEED(フィード) ボタン
このボタンを押すと紙送りすることができます。14、15 ページをごらんください。

❾COPY(コピー) ／ RST(リスタート) ボタン
このボタンを押すと直前にプリントした画像をコピープリントすることができます。このボタンを押し、約 2 秒間保持すると、プリンターはリスタートされます。14、18 ページをごらんください。

❿プリント出口／カッター
プリントした用紙はここから排出されます。／用紙を切断します。11、14、26 ページをごらんください。

4

後面

⑪等電位化端子
等電位化母線と接続する端子です。

⑫USB 端子
USB インターフェイスのついた機器と接続します。13 ページをごらんください。

⑬電源端子 (AC LINE)
電源コードを接続します。13 ページをごらんください。

⑭電源ボタン (POWER)
電源をオン／オフします。14、26 ページをごらんください。

5 記録紙のとりつけかた

■記録紙の表面に湿気、指紋、ゴミ等がついた場合、印画品質の低下及び印画時に騒音が生じることがあります。記録紙をとりつけるとき、紙面に指紋やゴミがつきますので、以下の手順でとりつけてください。

■記録紙をとりつけるときは、紙づまりをふせぐため、次の事項をお守りください。

■不良紙は使わないでください

■折れたり、ぬれたり、シワになったり等の汚損した紙は使わないでください。

■紙の平行度を調整してください

■プリント出口から送り出された記録紙が傾いているときは、紙がまっすぐになるように調整してください。

■紙をたるませないでください

■紙にたるみができないように、きちんと巻いてからとりつけてください。

ご注意

- ●記録紙を使用、保管するときは指紋、ゴミ、湿気等がつかないようにしてください。
- ●ゴムローラーにふれたり、表面にキズや汚れをつけないようにしてください。
- ●サーマルヘッド（カッターの奥側にあります）は高温になりますので、手をふれないようにしてください。
- ●カッターには刃がついていますので手をふれないようにしてください。
- ●記録紙の端面（側面）が凸凹であったり、巻芯がはみ出していたりするとプリント後の紙送り量がばらつくことがあります。記録紙端面（側面）の凸凹、巻芯のはみ出しがある場合は、記録紙端面（側面）が平らになるよう補正してから、記録紙を取りつけてください。

6 接続例 / スイッチの設定

■医用機器やパソコンなどの USB インターフェイスのついた機器と接続できます。

⚠注 意 この製品は医療機器ではありませんので、出力画像は診断には使用できません。

接　続 USB ケーブルで、本機と医用機器またはパソコンを接続します。

●本製品には USB ケーブルは同梱されていません。市販の 2m 以下の USB2.0 認証ケーブルをご使用ください。

プリンタードライバーのインストール

●接続した機器のデータを本機でプリントするためには、プリンタードライバーが必要です。
本機には Windows® 用のプリンタードライバーが同梱されています。

●プリンタードライバーのインストール方法等、くわしくは同梱の CD-ROM に入っている ReadMe をごらんください。

■ ReadMe の参照方法

1. **CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブに挿入します。**
2. **CD-ROM アイコンをダブルクリックします。**
3. **ReadMe_J.pdf ファイルをダブルクリックします。**
   ReadMe_J.pdf ファイルを見るためには Adobe 社の Adobe® Reader® または Acrobat® Reader® が必要です。Adobe Reader 及び Acrobat Reader は Adobe 社の Web site (http://www.adobe.com/jp より無償配布) からダウンロードできます。
4. **上記ファイルの指示に従ってプリンタードライバーのインストールを行ってください。**

● Windows は米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標です。
● Adobe、Acrobat Reader 及び Adobe Reader は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。

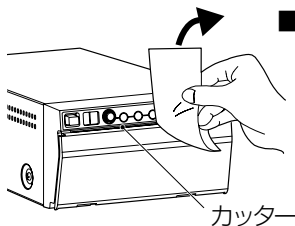
7 プリントのしかた

1 電源を入れる

■後面の **POWER スイッチ**を押して、電源を入れます。

2 画像をプリントする

■アプリケーションソフトで画像をプリントします。画像データは USB インターフェイスで本機に転送されます。

3 プリント紙を切る

■プリントアウトされた紙を右上にひねるようにしてカッターで切ります。

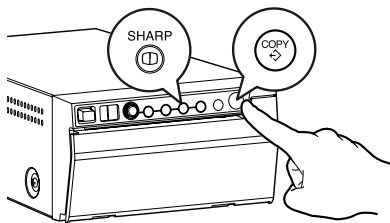
■プリント用紙を横方向に引いて切ると、本機内の用紙が傾いて、次のプリントが正しくできない場合があります。

コピープリントについて

■前面の **COPY ボタン**を押すと、コピープリント枚数を設定できます。(設定範囲：1 ～ 200)
新しく画像データをプリントするまで、同じ画像をコピープリントすることができます。

■コピープリントの設定枚数および残数は、インジケーターに右のように表示されます。

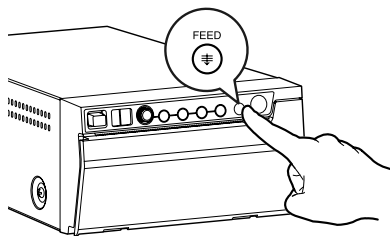
■コピープリントの設定枚数は記憶されません。

■コピープリント中に **SHARP ボタン**を押すと、連続コピープリントすることができます。

インジケーター	コピー設定枚数 / 残数
1…99	1 ～ 99 枚
00.…99.	100 ～ 199 枚
0.0.	200 枚
CC	連続コピー

コピープリントの中止

■コピープリント中に **FEED ボタン**を押すと、コピープリント完了後、残数のコピープリントを中止します。

紙送り

■前面の **FEED ボタン**を押すと、紙送りができます。

プリントについてのご注意

■黒っぽい画面を何枚も続けてプリントすると、オーバーヒートすることがあります。（インジケーターが点滅します。）
この場合、オーバーヒートがおさまるまで、しばらくお待ちください。

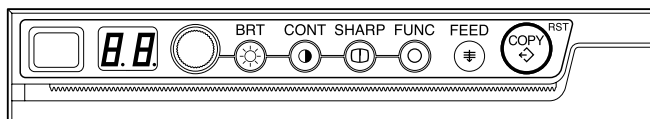
■プリント、またはコピー中に記録紙を引っ張ったり、押したりすると、紙づまりの原因になります。
プリント、またはコピーがおわるまで記録紙に触れないようにしてください。

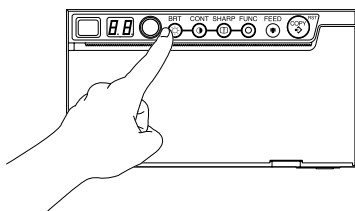
7

8 プリント画像の調節

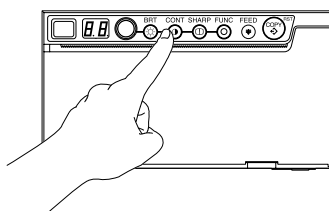
プリンターブライトネス・コントラスト・シャープネスの調節

■プリント画のブライトネス・コントラスト・シャープネスの微調節ができます。

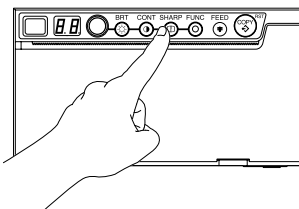
コントロールパネル

●画像の調節には BRT “BRT” ボタン、CONT “CONT” ボタン、SHARP “SHARP” ボタンと調節つまみ“◯”を使います。

1 調節したいボタンを押す

■プリンターブライトネスを調節するときは、**BRT ボタン** “BRT” を押します。

● BRT インジケーターが点灯します。

●調節つまみ“◯”でプリンターブライトネスを調節します。

■プリンターコントラストを調節するときは、**CONT ボタン** “CONT” を押します。

● CONT インジケーターが点灯します。

●調節つまみ“◯”でプリンターコントラストを調節します。

■プリンターシャープネスを調節するときは、**SHARP ボタン** “SHARP” を押します。

● SHARP インジケーターが点灯します。

●調節つまみ“◯”でプリンターシャープネスを調節します。

❷ 設定値を変える

●設定値を上げるときは、調節つまみを右に回します。

●設定値を下げるときは、調節つまみを左に回します。

● 設定値はインジケーターに表示されます。

例

●設定範囲はブライトネスとコントラストは－ 19 ～＋ 19、シャープネスは 0 ～ 15 です。

❸ 設定値の記憶

●設定した数値は再度その設定ボタンを押すとメモリーされます。

●メモリーされた設定値は、電源を切っても消えません。

調節 / 設定モードからの自動復帰

■調節 / 設定中に前面のボタン、つまみを約 20 秒間操作せず放置すると、本機は自動的に待機状態（インジケーター表示：00）に戻ります。
このとき、変更された設定値は記憶されず、変更前の値に戻ります。

設定のリセット

■プリンターブライトネス、プリンターコントラスト、プリンターシャープネス、ファンクションモードの設定をリセットすることができます。

1. 電源を切る。
2. **FUNC ボタン**を押しながら電源を入れる。
3. インジケーター表示が“FC”から“00”に変わり、設定がリセットされます。

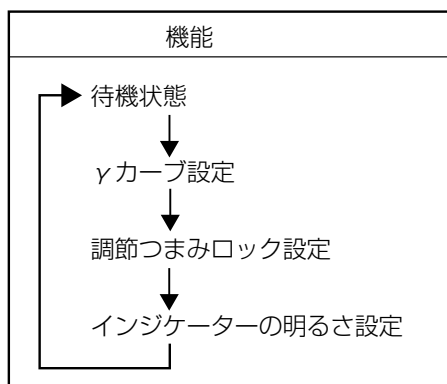
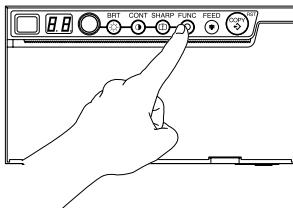
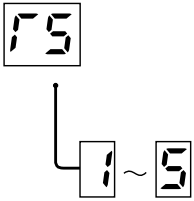
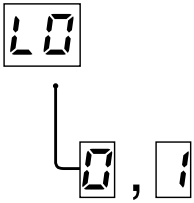
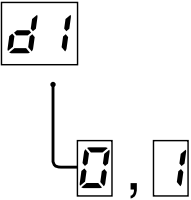
プリンターのリスタート

■ **COPY ボタン**を押し、約 2 秒間保持すると、プリンターはリスタートされます。
プリンターがリスタートすると、プリント中の印刷は中止され、コピー枚数の設定は 1 にもどり、プリンターは待機状態になります。
本機前面のボタンで設定した値はリセットされません。

8

9 ファンクションモードの設定

ファンクションモードについて

■このモードでは、機能の初期設定値を変更することができます。**FUNC(ファンクション)ボタン**を押すたびに、次のようにモードが切り替わります。

ファンクションモードの設定

■**調節つまみを回すと**、ファンクションモードの設定を変更することができます。もう一度**FUNC(ファンクション)ボタン**を押すと設定値が記憶されます。設定値は電源を切っても消えません。

γカーブ設定

インジケーター	調　整　内　容
rS └ 1～5	■接続機器に応じた最適な濃度を得るために、γカーブ（濃度一階調特性）を選択するモードです。5 種類のうちプリント画に合ったものを選びます。

調節つまみロック設定

インジケーター	調　整　内　容
LO └ 0，1	■調節つまみの機能をロックするか選択することができます。 0：調節つまみの機能を有効にする。 1：調節つまみは機能しない。調節つまみを回すと警告音が一度鳴る。ただし、**FUNC ボタン**の機能でボタンのロック設定機能を選択しているときは、調節つまみの機能は有効となる。

9

インジケーターの明るさ設定

インジケーター	調　整　内　容
d1 └ 0 , 1	■インジケーターの明るさを設定することができます。 0 :暗設定　インジケーターの照度を下げます。 1 :明設定　インジケーターの照度を上げます。

9

10 エラー表示について

**本機になんらかの異常が生じたときは警告音を出したり
インジケーターにエラー表示を出します。**

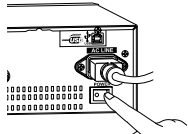
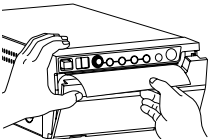
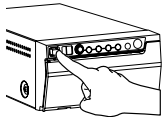
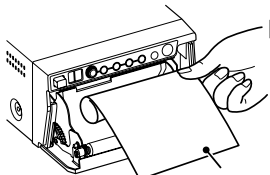
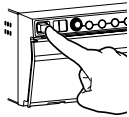
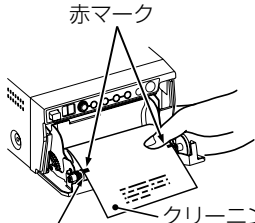
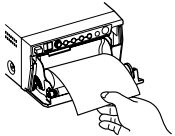
原因 / エラー表示	症状 / 処置のしかた
① オーバーヒート	【症　　状】 ●本体内部のヘッド温度が高くなりすぎたときに、インジケーターが点滅します。複数枚プリント中にオーバーヒートが発生すると、オーバーヒートが解消され次第プリントを再開します。 未処理の画像が残っている場合、次のボタン操作のみ有効になります。 **COPY ボタン** ・**COPY ボタン**を押すたびに、インジケーターは 2→3→4 とカウントアップします。 ・オーバーヒート解除後､コピープリントを自動的に開始します。 **FEED ボタン** ・複数のコピー枚数が設定されているときは、残数をキャンセルします。 オーバーヒート中でも未処理の画像が残っていない場合は、各ボタンの機能は有効です。コピープリントは､オーバーヒート解除後自動的に開始されます。
	【オーバーヒートの処理】 温度が下がるまで、しばらくお待ちください。

原因 / エラー表示	症状 / 処置のしかた
② 紙なしエラー 	【症　　状】 ●プリント中に記録紙がなくなったり、記録紙が装着されていないと、プリントできなくなり、警告音（ピッピー）が一度鳴ります。この場合、すべてのボタンおよび調節つまみ操作は無効になります。 ●複数枚コピー中、または未処理の画像が残っているときにこのエラーが発生した場合は、その時点でプリントは中止されます。
	【紙なしの処理】 11・12 ページの **“5 記録紙のとりつけかた”** にしたがって、新しい記録紙をとりつけてください。 複数枚コピー中、または未処理の画像が残っているときに記録紙が正しくとりつけられると、まずブザー（ピッピッピッ）が一度鳴ります。その後自動的プリントが再開されます。 エラー解除後は、プリントを中止した画像から自動的にプリントを再開し、残りの画像を全てプリントします。

原因 / エラー表示	症状 / 処置のしかた
③ ボタン入力エラー Eb	●次のようなボタン操作をしたとき、警告音（ピッピー）が一度鳴ります。 ●インジケーターは“Eb”が約 1 秒間表示され、ボタン操作が無効になります。 ・プリンターブライトネス、プリンターコントラスト設定時、設定値上限の状態 (LED 表示：19) から調節つまみを回したとき、または、設定値下限の状態 (LED 表示：-19) から調節つまみを回したとき ・プリンターシャープネス設定時、設定値上限の状態 (LED 表示：15) から調節つまみを回したとき、または、設定値下限の状態 (LED 表示：0) から調節つまみを回したとき ・**FUNC ボタン**のロック機能で調節つまみの機能が無効にされている状態で調節つまみを回したとき ・コピー枚数設定時、設定値上限値 200 枚 (LED 表示：0.0.) の状態で **COPY ボタン**を押したとき

原因 / エラー表示	症状 / 処置のしかた
④ ドアエラー Eo	【症　　状】 ●ドアが開けられると警告音（ピッピー）が一度鳴ります。インジケーターに“ Eo ”が表示されます。 ●複数枚コピー中にこのエラーが発生した場合は、その時点でプリントは中止されます。
	【ドアエラーの処理】 ドアを閉めてください。 複数枚コピー中にドアを閉めると、ブザー（ピッピッピッ）が一度鳴ります。 エラー解除後は、プリントを中止した画像から自動的にプリントを再開し、残りの画像を全てプリントします。

10

原因 / エラー表示	症状 / 処置のしかた
⑤ ギアロック エラー EL	【症　　状】 ●プリントまたは紙送りを開始する際、ヘッドが自動的に下がらなかった場合、警告音（ピッピー）が一度鳴ります。 ●プリントまたは紙送り終了後、ヘッドが自動的に上がらなかった場合、警告音（ピッピー）が一度鳴ります。 インジケーターに“EL”が表示され、すべてのボタン操作は無効になります。 ●複数枚コピー中、または未処理の画像が残っているときにこのエラーが発生した場合は、その時点でプリントは中止されます。
	【ギアロックエラーの処理】 一度電源を切り、再度電源を入れるか、リスタートしてください。プリントが中止された画像およびメモリー中の未処理の画像は全て削除されます。

原因 / エラー表示	症状 / 処置のしかた
⑥ ヘッドアップ エラー ES	【症　　状】 ●プリント中にヘッドが下がらなかった場合に、警告音（ピッピー）が一度鳴り、プリントが中止されます。 ●インジケーターには“ES”が表示されます。 ●ヘッドアップエラーが発生中は、すべてのボタンおよび調節つまみ操作は無効になります。 ●複数枚コピー中にこのエラーが発生した場合は、その時点でプリントは中止されます。
	【ヘッドアップエラーの処理】 一度電源を切り、再度電源を入れるか、リスタートしてください。プリントが中止された画像およびメモリー中の未処理の画像は全て削除されます。

11 状態 / モード一覧表

本機の状態/モード	LED表示	LED表示の内容
電源 OFF		電源 OFF
待機状態	00	
データ受信中	oo	データ受信中
プリント状態	 1…99 00.…99. 0.0. CC	プリント残数 / コピー枚数 1 ～ 99 枚 100 ～ 199 枚 200 枚 連続コピー
プリンターブライトネスモード	-19…19	画像の明るさの微調節
プリンターコントラストモード	-19…19	画像のコントラストの微調節
プリンターシャープネスモード	0…15	画像の鮮鋭度の微調節
ファンクションモード	r1…r5	γカーブ設定
	L0 , L1	調節つまみロック設定
	d0 , d1	インジケーターの明るさ設定
エラー検出状態	EP Eb Eo EL ES	紙なしエラー ボタン入力エラー ドアエラー ギアロックエラー ヘッドアップエラー

12 クリーニングシートの使いかた

■サーマルヘッドがゴミやほこり、手の脂、汗等で汚れるとプリントした画面上に雨だれ模様や白い縦線等の出る場合があります。このような場合には以下の手順で添付のクリーニングシートを使ってヘッドのクリーニングをしてください。

1 電源を入れる

■ 後面の **POWER スイッチ**を押して、電源を入れます。

2 ドアを開ける

■ **OPEN ボタン**を押します。

● ドアが開きます。

3 クリーニングシートを入れる

■ クリーニングシートを丸め、セット内部に入れます。

クリーニングシート

プラテンローラー

■ クリーニングシートの赤マークをプラテンローラーに平行に重ねます。

4 ドアを閉める

■ 図のようにクリーニングシートを入れたまま、ドアを閉めます。

5 FEED ボタンを押す

■ ピィーと音が鳴るまで **FEED ボタン**を押し続けます。

6 クリーニングシートを取り出す

■ ドアを開けます。

■ クリーニングシートを取り出します。

! ドアを閉めたままクリーニングシートを手で引き出さないでください。

7 3 - 6を 2、3 回くり返したあと、1、2 枚プリントして効果を確かめます。

ご注意
●クリーニングシートの使用のめやすとしては感熱記録紙 10 巻に 1 回程度としてください。
●クリーニングシートを使用しても症状が改善されない場合は、修理が必要ですので販売店へお問い合わせください。
●このクリーニングシートは、サーマルヘッドのクリーニング用ですので、他の用途に使用しないでください。
●紙、またはクリーニングシートをドアを閉めたまま手で引き出さないでください。
故障の原因となります。

●付属品以外のクリーニングシートを使用しないで下さい。ヘッドに悪影響をおよぼすことがあります。

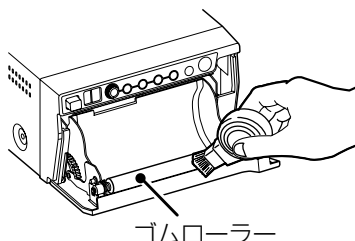
13 お手入れ

お手入れの際は電源を切ってください

本体のお手入れ

本機の前面パネル部分の汚れは柔かい布でふいてください。
汚れがひどいときは水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。

ゴムローラーのお手入れ

ゴムローラーにゴミやほこりが付着したままになった場合はプリントされない部分が出ることがあります。
この場合はゴムローラーに付着したゴミやほこりをブロアーブラシ等で取りのぞいてください。
また、定期的に、毛羽だちにくい布などにエチルアルコールを含ませて清掃することをおすすめします。

サーマルヘッドのクリーニング

サーマルヘッドがゴミやほこり等で汚れますとプリントした画面上に雨だれ模様や白い縦線等の出る場合があります。
この場合には“**12. クリーニングシートの使いかた**”に従ってサーマルヘッドをクリーニングしてください。

14 仕様

種　　類	デジタルモノクロプリンター
形　　名	P95D
電源定格	AC100V 50/60Hz　1.5A
接続端子	USB インターフェイス（シリーズ B） Hi-Speed USB (Ver.2.0) に対応
解 像 度	水平 1280 ピクセル×垂直 960 ピクセル（標準） (最大 1280 ピクセル×垂直 5760 ピクセル）
階　　調	256 階調
プリント速度	1.9 秒（標準）
プリントサイズ	100 mm × 75 mm（標準）
使用環境条件	温度 5℃～ 40℃ 湿度 20%～ 80% RH（結露なし）
外形寸法	幅 15.4 cm ×高さ 8.45cm ×奥行 23.9cm
質　　量	2.6 kg
付 属 品	取扱説明書 .... 1 冊 AC 電源コード .... 1 本 感熱記録紙 .... 1 巻 クリーニングシート .... 1 枚 プリンタードライバー（CD-ROM) .... 1 枚
別 売 品	感熱記録紙 K95HG、K65HM-CE、K61S-CE、K91HG-CE

※仕様および外観は改良のため変更することがあります。

15 アフターサービス

この商品には保証書を別途添付しております。
保証書は販売店でお渡しいたしますから所定事項の記入および記載内容をご確認いただきたいせつに保存してください。

保証書の記載内容によりお買上げ販売店が修理いたします。
その他詳細は保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理については販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客さまの要望により有料修理いたします。

なお保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明の場合は、お買上げの販売店へお問合わせください。

本機を使用中に万一発生した故障等の不具合により、プリントされなかった内容の補償についてはご容赦願います。

この製品は日本国内用ですので、電源電圧の異なる海外では使用できません。またアフターサービスもできません。
This DIGITAL MONOCHROME PRINTER is designed for use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

■ INTERNET INFORMATION ■ この製品に関する詳細情報、使用応用例などを、wwwサーバーでもご提供しています。

http://www.MitsubishiElectric.co.jp/vcp

技術的なお問い合わせは三菱電機VCPテクニカルセンターへ。

(フリーダイヤル)

0120-710-391

075-353-0666
(携帯電話、PHSでのお問い合わせの場合)
※通話料はお客様負担です。

受付時間/AM9:30〜12:00・PM1:30〜5:00
(土、日、祝日を除く)

FAX 075-353-0685　E-mail pep-m@mbox.kyoto-inet.or.jp

愛情点検

長年ご使用の三菱デジタルモノクロプリンターの点検をぜひ！

(熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により商品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。)

このような症状はありませんか	●電源コード、プラグが非常に熱い。 ●コゲくさい臭いがする。 ●製品に触れるとビリビリと電気を感じる。 ●電源スイッチを入れても、表示が出ない。 ●その他の異常・故障がある。		ご使用中止	故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店にご相談ください。

デジタルモノクロプリンターの補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切後8年です。

この取扱説明書は、再生紙を使用しています。

三菱電機株式会社

京都製作所　〒617-8550 京都府長岡京市馬場図所１番地

872C491B20

PRINTED IN MALAYSIA